

医学研究実施のお知らせ

埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へご照会ください。2023年3月31日までにご連絡をお願い致します。この期日を超過した場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承下さい。

【研究課題名】 区域麻酔下での帝王切開術中の低血圧発症に関する後方視的研究

【研究の概要】

●研究の目的：

帝王切開術では、お母さんや赤ちゃんの安全のために、一般的に区域麻酔（主に脊髄くも膜下麻酔）下で手術が行われます。しかしながら、脊髄くも膜下麻酔では低血圧の合併症が多くみられ帝王切開の時はより重篤になる可能性があります。術前術中の合併症や麻酔の影響により、手術中に体内の酸素が減少する（低酸素血症を生じる）可能性があります。しかしながら、麻酔中の低酸素血症の頻度や、それに関連する予測因子は明らかになっていません。関連する因子が明らかになれば、あらかじめ酸素を投与することで低酸素血症を回避できる可能性があると考え、その頻度と関連する因子が何かを検討することにしました。

●研究代表者

所属機関名：埼玉医科大学病院

研究代表者名：麻酔科 教授 土井 克史

●参加研究機関

島根大学医学部 麻酔科学 今町憲貴 研究機関の長：鬼形和道

東北大学医学部 歯科麻酔科学 星島 宏 研究機関の長：八重樫伸生

●研究期間

承認日 ～ 2024年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

●対象となる方等

調査対象となる期間：2012年1月1日 ～ 2020年12月31日

対象となる患者さん：埼玉医科大学病院において区域麻酔下（脊髄くも膜下麻酔）にて帝王切開を行った18歳以上50歳以下の患者さん

対象となる患者さんの数：研究全体（2000例）、当院では（2000例）

●研究に利用する試料、情報等

HP 掲載用（多施設研究）

試料： なし

情報： (1) 患者背景（病名、年齢、身長、体重、BMI、ASA 分類、妊娠週数、術前合併症など）

(2) 麻酔方法、手術時間、麻酔時間、最高麻酔レベル、鎮静の有無、オピオイドの添加の有無、
鎮痛補助薬の使用の有無、手術室入室後から退室までの酸素飽和度、血圧、心拍数など

研究のために取得した情報について、匿名化されたのち、解析済みのデータ（個人データは含まれません）のみが、東北大学、島根大学に送付されます。

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

埼玉医科大学病院 麻酔科

研究責任者： 土井 克史 電話：049-276-1271

※利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。